

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	アンサンブル2	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	必要に応じて配布、参考書・参考資料等は、授業中に指示する				
担当教員情報					
担当教員	鳥居隼/渡邊具義/田中亮輔/麻生祥一郎/藤本健一		実務経験の有無・職種	有、スタジオミュージシャン	
学習目的					
スコアリーディング向上、アンサンブル向上、各パート楽曲に合わせアンサンブルを実践しながらスキルを向上する授業。奏でているフレーズのリズム、音符の長さ、表現方法など意識できるようにする。他の楽器と合わせる時には、全員がリードスコアを読み、小節の進行、リピートマークなどの臨時記号に対応できる現場能力を育成する。各パートと合わせることで、自分以外の楽器への理解も深まることを目的としている。					
到達目標					
3週間に1回、全コースとアンサブルの授業を行う。同じ楽曲であるが、さまざまなプレイヤーと合わせる事で、現場への対応力を養う。同一譜面を読んでも、プレイヤーによって奏でるフレーズは十人十色であることを知る。その中で自分の個性を発揮できる経験と知識、スキルを得ることを目標とする。この授業はプレイヤーコース内のコミュニケーションを図る上でも重要な授業であり、コミュニケーションがスムーズなセッションほどクオリティーがあがることも経験として知る授業となっている。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、3週分使い2曲を仕込む。各パート1週目男子曲、2週目女子曲（入れ替わり可能性有り）3週目全体合わせとする。3週目にはライブ形式で演奏を行い。演奏者ではないプレイヤーは客席で演奏を視聴し、演奏者たちにコメントをする。即時にフィードバックが帰ってくる授業。				
注意点	この授業では、全ての授業を出席しなければ。仕込み等は自分で仕込んでくるものとする。全体合わせの加、自らの仕込みも開り、授業の欠席等で演奏ができない学生は全体あわせに参加させない可能性もある。提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	発表会形式でのテスト		
	小テスト	0%	授業時間内で実施		
	レポート	0%	授業時間内で実施		
	成果発表 (口頭・実技)	0%	授業時間内で実施		
	平常点	0%	積極的な授業参加度、出席率、授業態度、発表によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	課題曲⑥リーディング		各パートごと課題曲のリーディング		
2回	課題曲楽器陣合わせ		楽器陣のみで曲の全体合わせ		
3回	課題曲全体合わせ		Vo.と共に全体合わせ		
4回	課題曲全体合わせ		男子、女子各1曲ずつ合わせ		
5回	課題曲⑦リーディング		楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上		
6回	課題曲⑦楽器陣合わせ		楽譜でのリーディング能力の的認		
7回	課題曲⑧リーディング		メトロノームを使ったり、よりプロの実践的アンサンブルを加える		
8回	課題曲⑧楽器陣合わせ		楽器陣のみで曲の全体合わせ		
9回	課題曲⑦全体合わせ		男子、女子各1曲ずつ合わせ		
10回	課題曲⑧全体合わせ		男子、女子各1曲ずつ合わせ		
11回	課題曲⑨⑩リーディング		楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上		
12回	課題曲⑨⑩楽器陣合わせ		楽器陣のみで曲の全体合わせ		
13回	課題曲⑨⑩全体合わせ		男子、女子各1曲ずつ合わせ		
14回	後期試験発表		後期試験発表 ステージパフォーマンス		
15回	後期試験発表		後期試験発表 ステージパフォーマンス		